

戦略的国際脳科学研究推進プログラム（国際脳）実施課題

注 所属・役職名は課題終了時点のもの

研究開発課題名	所属	研究開発代表者		研究期間 (年度)
		役職	氏名	
【中核的組織】研究推進支援組織				
脳科学研究の統合的推進と国際対応に関する事業開発	自然科学研究機構生理学研究所	所長	鍋倉 淳一	2018～2023
【研究グループ1】ライフステージ（発達期・成人期・高齢期）に応じた健常から疾患に至る脳画像等の総合的解析研究				
1-1. MRI脳画像の撮像や臨床データ等の取得と、その解析による精神・神経疾患の発症メカニズム解明等				
縦断的MRIデータに基づく成人期気分障害と関連疾患の神経回路の解明	広島大学	特定教授	岡田 剛 (2023年7月まで岡本 泰昌 教授)	2018～2023
国際MRI研究連携によるAYA世代脳発達および障害のメカニズム解明	東京大学	教授	笠井 清登	2018～2023
人工知能を用いたてんかん治療の最適化に関する研究開発	大阪大学	教授	貴島 晴彦	2019～2023
摂食障害に対する認知行動療法の有効性の神経科学的エビデンスの創出	国立精神・神経医療研究センター	室長	関口 敦	2019～2023
注意欠如多動性障害の薬物療法の神経基盤の解明	東京医科歯科大学	教授	高橋 英彦	2019～2023
MAO-B阻害薬rasagilineによるパーキンソン病治療効果と神経回路変化についての研究	順天堂大学	教授	服部 信孝	2019～2023
先進的MRI技術に基づく総合データベースと大規模コホートデータの連結による高齢者神経変性疾患の責任神経回路の解明	京都大学	教授	花川 隆	2018～2023
気分障害における寛解と回復に関連した神経回路基盤の解明に資する縦断MRI研究	慶応義塾大学	特任教授	三村 将	2019～2023
1-2. MRI脳画像データ等プラットフォーム				
人生ステージに沿った健常および精神・神経疾患の統合MRIデータベースの構築にもとづく国際脳科学連携	東京大学	教授	笠井 清登	2018～2023
【研究グループ2】ヒト脳と非ヒト霊長類脳の種間比較研究				
高磁場MRIを用いたマーマセット・マカク・ヒトの種間比較に関する研究開発	自然科学研究機構生理学研究所	教授	定藤 規弘	2018～2023
マルチモーダル神経画像・高精度標準化解析による種間比較霊長類脳コネクトーム解明研究	理化学研究所	チームリーダー	林 拓也	2018～2023
マルチスケール脳回路機能解析プラットフォームの構築 ～回路操作と機械学習を活用した種間双方向アプローチ～	量子科学技術研究開発機構	主幹研究員	平林 敏行	2018～2023
【研究グループ3】人工知能（AI）研究との連携によるニューロフィードバック等の技術開発とその応用等				
3-1. AI技術を活用したニューロフィードバック等の治療法の開発研究				
脳科学とAI技術に基づく精神神経疾患の診断と治療技術開発とその応用	株式会社国際電気通信基礎技術研究所	脳情報通信総合研究所長	川人 光男	2018～2023
3-2. 次世代AI調査と基盤技術開発				
非線形動力学に基づく次世代AIと基盤技術に関する研究開発	東京大学	特別教授	合原 一幸	2018～2023
【先進個別研究開発課題】				
神経変性疾患治療を目指した光酸化による細胞内アミロイドの動態制御	東京大学	助教	堀 由起子	20218～2020
霊長類におけるニューロン種選択的な遺伝子発現制御技術の開発	京都大学	助教	井上 謙一	20218～2020
ステレオタクシク神経可塑性誘導技術の開発	慶応義塾大学	准教授	牛場 潤一	20218～2020
双極性障害に対する体細胞変異の意義の解明と神経ゲノム病理学的手法の開発	理化学研究所	研究員	西岡 将基	20218～2020
筋萎縮性側索硬化症の病態発症に関連した毒性ポリペプチドに関する研究開発	奈良県立医科大学	准教授	森 英一朗	20218～2020
先端的MRIと人工知能によるパーキンソン病マクロ神経回路異常の解明	順天堂大学	准教授	鎌形 康司	20218～2020
“Synapse Epitranscriptomics”の創出および精神医学への応用を目指す研究開発	京都大学	特定拠点准教授	王 丹	20218～2020
抗うつ薬とモノアミンの同時全脳マッピングによる、新しいSSRI標的脳部位の探索	慶応義塾大学	専任講師	杉浦 悠毅	20218～2020
自発的脳活動測定と機械学習によるマーマセット・ヒト大脳皮質の局所機能モジュール解析法の開発	岡山大学	准教授	松井 鉄平	20218～2021 (9月まで繰越)
モノアミンアンサンブルによる眠気発生の理解とその破綻としての睡眠障害モデルの開発	筑波大学	助教	丹羽 康貴	20218～2020
多施設間・定量的脳機能計測実現に向けたMRI標準化技術開発	神戸大学	助教	國領 大介	20218～2020
精神神経疾患治療薬が脳内で引き起こす薬理作用の解析	名古屋大学	特任助教	黒田 啓介	20218～2020